



Sasayama Elementary School

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

平成29年 6月30日発行

平成29年度 第4号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

## 「自分を伸ばす夏休みを」

学校長 三瓶 徹

あと半月ほどで夏休みになりますが、みなさんは今年の夏休みにやりたいことをもっていますか。夏休み前の時間を有効に使ってどのような夏休みにしたいかを決めて夏休みを迎えることが大切です。

まず、学習を振り返ってみてください。何が課題かは自分が一番よく知っていると思いますが、それがたとえば算数であれば、正確な計算力をつけるとか、国語であれば、漢字を繰り返し練習するとか、無理なくできるところから一步一步取り組んでみてください。課題の解決だけではなく、自信のあることをさらに伸ばすよう挑戦してみるのもよいと思います。

また、いろいろな体験をしてください。夏休みは時間がとれますので、旅行をするといった遠くへ行くことだけでなく、ものを作る、課題について調べる、料理をする、動植物を育てるなど、日常の中でもさまざまな体験ができます。その体験を通して試行錯誤しながら追究し、課題解決を図っていく課程で、考える力、判断力、学び方等を身に付けることができ、感性を豊かにしていきます。すなわち、今の教育に求められている「生きる力」を育むこととなります。

次に自分自身を振り返ってみてください。学級での係活動や委員会活動に責任をもって取り組むことができたか、友だちや家族のために自分の力を役立てることができたか、といった他人のために尽くすことができたかを考えてみることです。また、他人のためだけでなく、自分のために時間を使うことを大切にしていたか、という振り返りも大切です。

さらに、夏休みにぜひ励行してほしいことがあります。それは家の手伝いをするということです。家庭の中には買い物、風呂掃除、家の周りの掃除、洗濯、食器の後片づけなど多くの仕事があります。各家庭、さまざまな状況があると思いますが、家事の分担は、ある意味家族の一員としての義務といえます。家族と相談して、みんなが助かることを選んでください。「働く」とは、はたを楽にすることだと聞いたことがあります。「はた」とは周りのことです。手伝いをするということは、周りの人を楽にするわけですから、まさに「働く」の意味そのものになります。家の手伝いを通して、労働の尊さや感謝の気持ちを学ぶことと思います。

健康に気をつけながら充実した夏休みを過ごし、8月28日には心身ともにさらに大きく成長したみなさんが、生き生きと目を輝かせて登校して来るのを楽しみに待っています。